

第77回全国植樹祭の開催について ～式典行事への主な出演者が決定しました～

知事定例記者会見資料
令和8年9月2日(水)

環境森林部 森林環境課
石川(62547)、谷村(62534)

1. 第77回全国植樹祭について



あをによし 奈良からつなぐ 緑の未来

第
77
回

全国植樹祭

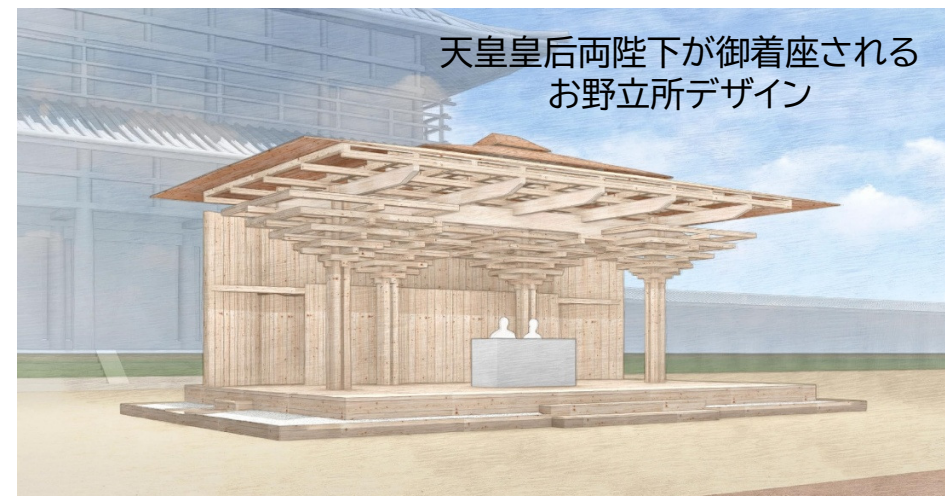
奈良
2027

開催日：令和9年(2027年)6月6日(日曜日)

開催場所：平城宮跡歴史公園 朱雀門広場



- 豊かな国土の基盤である森林・みどりに対する国民的理解を深めるために開催される国土緑化運動の中心的行事で、4大行幸啓の一つ
- 県では、昭和56(1981)年に第32回大会が開催されて以来、46年ぶり2回目の開催
- 式典は、プロローグ・記念式典・エピローグの3部門で構成。天皇皇后両陛下によるお手植え・お手播きを賜るほか、緑化功労者の表彰、大会理念を表現するアトラクションを実施
- 大会を通じて、奈良で培われてきた「木の文化」の継承と、「百年後の理想の森」を目指す新たな挑戦を進めていることを全国に発信する



2. 第77回全国植樹祭大会ナビゲーターについて

- 奈良県出身の城島 茂さんに、第77回全国植樹祭の大会ナビゲーターに就任いただくことが決定
- 農林水産業分野への深い関心と理解があり、奈良県で全国植樹祭が開催される意義の発信者に相応しい方として打診し、ご快諾いただいた
- 大会当日の式典へのご出演のほか、大会の意義などを発信する中心的役割を担当
- 今後、様々な形で大会のPRにご協力いただく予定



大会ナビゲーター 城島 茂さん

(ご本人からのコメント:一部抜粋)

奈良の木の文化を後世に伝える取組と百年後の理想の森を目指す奈良県の新たな挑戦の一助となれるよう力を尽くす所存でございます！
みなさまにお会いできる日を楽しみにしております。

1970年生まれ、奈良県出身。
1994年TOKIOとしてCDデビュー。
テレビ・ラジオ・執筆活動など幅広く活躍。長年にわたり農林水産業や地域・自然環境の保全活動に深く貢献。
2026年に「株式会社城島ファーム」を設立。
豊富な実践経験と温かい人柄で、故郷・奈良から人と森が織りなす緑の未来を伝える発信者。

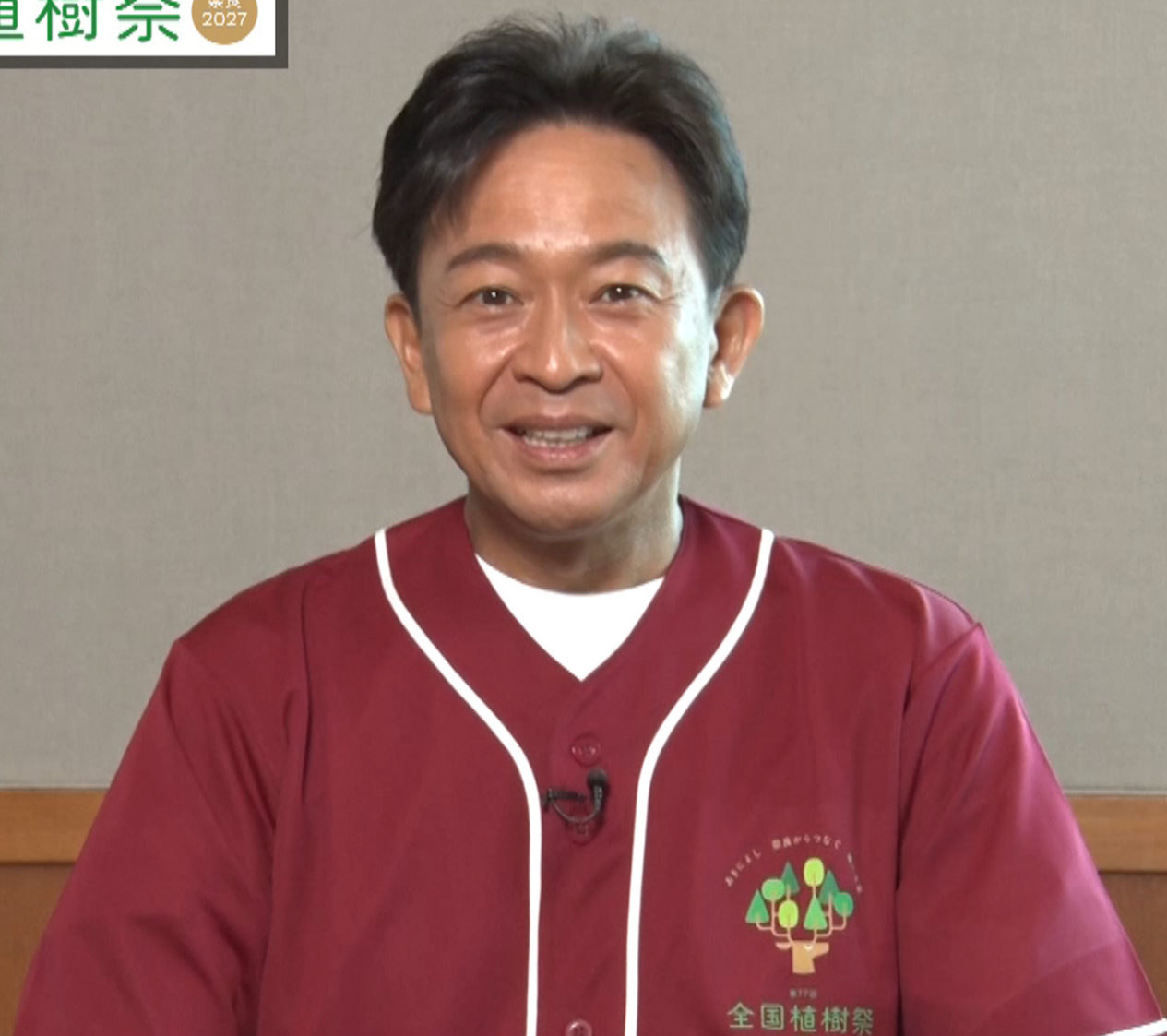


あをによし 奈良からつなぐ 緑の未来

第
77
回

全国植樹祭

奈良
2027



3. 第77回全国植樹祭式典行事の主な出演者について

総合司会者



河田 直也 さん(アナウンサー)

「関西の夕方を温かくする
“安心と天然”のハイブリッドMC」

親しみやすい笑顔、抜群の安定感、そして時に飛び出す愛すべき「天然」発言で視聴者の心を掴むMBSの看板アナ。夕方の帯番組『よんチャンTV』のメインパーソナリティとして、関西の「今」を全力で伝え続けています。

担当番組:よんチャンTV(メインパーソナリティ 月～木)

式典の各場面で演奏



ジャパン・ナショナル・オーケストラ

奈良を拠点に活動するジャパン・ナショナル・オーケストラ(JNO)は、演奏活動に加え、地域・教育・文化振興にも積極的に取り組むオーケストラです。式典では、奈良県が誇る吉野杉を使用した楽器も用いた特別な演奏を披露します。

出演する演奏者については、
後日改めて発表いたします。

国歌独唱



中川 郁文 さん(オペラ歌手)

奈良教育大学卒業、京都市立芸術大学大学院、サントリーホールオペラ・アカデミー修了。文化庁新進芸術家海外研修員として渡伊後、3ヶ月でイタリアデビュー、『蝶々夫人』タイトルロールを始めとする主役に多数抜擢。世界オペラコンクール2019アジア代表。21年日本人初のザルツブルク音楽祭YSPメンバー。セイジ・オザワ松本フェスティバル等で活躍し、26年二期会会員としてバツティスト二指揮『道化師』ネッダ役でデビューした。

4. 第77回全国植樹祭への参加について

①式典行事への参加

奈良県民を対象に、一般招待者の公募を行います。
秋以降に詳細を発表する予定としております。

②サテライト会場での式典中継観覧

以下のサテライト会場で、式典の模様を同時中継するほか、各種のPR展示等を行います。中継の観覧に申込は不要です。

サテライト会場(黒滝村)
「やまなみステージ・こもれびホール」



サテライト会場(十津川村)
「21世紀の森・紀伊半島森林植物公園」

